



国際ロータリー第2560地区

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT
2560

月信

12月号 Dec
2015-2016
Vol.06

夢 (gift) を



明日へつなげよう。



世界へのプレゼントになろう

01



公式訪問ではお世話になりました

2015-16 年度国際ロータリー 第2560地区ガバナー 山本和則

早いもので、今年度も半分が過ぎようとしています。ロータリーの期末は来年の6月ですが、日常生活におきましては年末で慌ただしい月であります。

公式訪問もあと数クラブを残すのみとなりました。これまでに訪問させて頂きましたクラブの皆様にはたいへんお世話になりました。心から感謝と御礼を申し上げます。第2560地区は広いと感じます。その広さの中に様々な顔を持ったクラブが存在し、そして多様なメンバーの姿がそこにありました。会長・幹事懇談会、クラブ協議会の中で多くのことを教えられました。クラブのメンバーは異なる職業と専門職種をもって集まっています。そのことで私たちは様々な世界を知ることが出来ます。お互いに影響しあい切磋琢磨してより深く深い人生を作り出します。

110周年を迎えたロータリー、変化する社会経済状況そして国際環

境など、私たちの現状はその変化に対応する必要があります。変えなければならないものは変える必要があり、ロータリーの姿を進化させなければなりません。超我の奉仕の精神をより多くの人に広め、世界で良いことをする仲間が増えることを目指しています。公共イメージの向上を図り「入りて学び、出でて奉仕する」ことを多くの人と共有しましょう。

公式訪問では、クラブに入り教えられました。これからは、地区とクラブへ奉仕することになります。進化する姿を皆さんで創っていきましょう。地区の会員の皆様、どうぞ良い年をお迎えください。



▲地区大会より

IM報告書

02



親睦と友好を深めた有意義な2日間

第6分区分ガバナー補佐 伏見 勝(津南RC)

10月17日(土) IMゴルフ大会、18日(日) IMを実施しました。基調講演は金沢浩二先生(元琉球大学産婦人科教授)の「少子化、人口減少、高齢化」で、この問題について、新潟県は日本の縮図で、特にこの魚沼地域がその縮図のように思われます。

このような状態で、各クラブ会長から会員増強に関する意見をお聞きし、それぞれのクラブの事情により今年度は1クラブを除いて会員増強をしています。6クラブの創立時会員数と比較して1

クラブを除いて5クラブ会員数は増員です。5クラブもバブル期には一時的に多くの会員がいましたが、現在の会員数を維持し、退会防止し、毎年少人数の会員増強をしてクラブを運営するのがこの地域の現状にあった方法ではないとの事です。

前佐々木ガバナーにもお話を聞きし、会員増強をしましたが、期末には会員の減少があったとのことです。

2日間にわたりIMを開催し、会員相互の親睦と友好を深める有意義なIMでした。





地区大会

103



「友愛の輪 さらに広く深く」



地区大会実行委員長 高橋 登 (新潟南RC)

この度の地区大会に県内各地よりご集頂き誠にありがとうございます。おかげさまで大成功裡に終了させていただきました。

あの日、山本和則ガバナー夫妻をはじめ、関係者の見守る中、とき325号がゆっくりと新潟駅に滑り込んできた。鈴木重孝エイドご夫妻に先導され、瘦躯長身の藤林豊明RI会長代理と令夫人がホームに降り立つ。見るからに上品なご夫妻だ。まだ言葉を交わす前から、何となく親しみを感じ、この方の指導なら地区大会は成功裡のうちに幕を降ろすのでは、との直感に胸が高鳴る。良い方に巡り合うことができたという思いは、迎えに出たみんなの共通認識でもあったと思う。まさに

く直感的中し、参加された皆様にも、厳密な内にも華やかなそして和やかな地区大会だったと、思っていただけではない。

「今大会は地区大会の模範」とまで講評で高評いただいた時、関係者一同大いに面目を施したのは言うまでもない。図々しい我々には、リップサービスとは、露ほども思えず欣喜雀躍していた。

振り返って、高評価を受けたことを考えるに、もちろん山本ガバナーはじめ、2560地区全ロータリアンのご協力の賜物であることは言うまでもな

いが、それに加え、8年前の渡辺敏彦ガバナー年度の経験が大いに役にたったのだと思う。新潟西RC、新潟万代RCの皆さんの献身的なご協力、そして新潟南RC、新潟南RACのみんなの惜しみない大馬の労に、心から心から感謝申し上げる。その成果は、RI会長代理の「細部まで心配りの運営でした」とのお褒めの言葉だった。

あの夕、爽やかな余韻を残し、藤林RI会長代理ご夫妻を乗せたとき344号はゆっくりと新潟駅を離れていった。

■ 第1日目【会長・幹事・米山・財団委員長会議】



RI会長代理 藤林豊明ご夫妻



第1ゾーンロータリー財団地域コーディネーター 岩淵均様



(公財)ロータリー米山記念奨学会理事長 小沢一彦様

■ 国際ロータリー会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



■ 第2日目【本会議(午前の部)】



■ 第2日目【本会議(午後の部)】



手嶋龍一氏講演



青少年交換学生の皆さん



来年、長岡のアオーレでお会われ!!

■ ローター親睦交流会



新潟南ロータリークラブ北川会長



佐々木直前ガバナーによる乾杯

04



地区大会記念親睦ゴルフ大会

地区大会記念親睦ゴルフ大会 実行委員長 伊藤 隆文（新潟南RC）

10月7日（水）きれいな秋晴れの中、紫雲ゴルフ倶楽部にて登録者総数305名（最終競技者数293名）で親睦ゴルフ大会を開催させて頂きました。

スタート前には79組全員が山本ガバナーと一緒に記念撮影をして頂き、ゴルフ大会の良き思い出とさせて頂きました。また今大会では競技者全員にチャリティーワンオンチャレンジにご参加頂き、皆様の温かいお気持ちに心より感謝申し上げます。

チャリティ金は国際ロータリー「ポリオ撲滅」に

寄付をさせて頂きます。そして山本ガバナーからは参加者全員に「夢（gift）」としてガバナーの似顔絵入りスポーツタオルを差し上げ多くのの方々から好評を頂戴いたしました。

今大会はかつてないほど多くのご参加を頂き、大変熾烈な上り争いでしたが、一部上位者の成績を載せてさせて頂きます。

個人の部

優勝・新発田RC・五月女敬博さん、準優勝・水原

RC・五十嵐弘行さん、第3位・長岡東RC・上村寛男さん、ベストクロス賞 加治川コース・長岡東RC・星野節二さん、飯豊コース・新潟南RC・藤枝恵さん。

31クラブから登録参加頂きました団体の部は優勝・新発田RC、準優勝・新潟南RC、第3位・中条RC、以上でございます。受賞者の皆様大変おめでとうございます。そしてご参加いただきましたロータリアンの皆様、誠にありがとうございました。



ライラ研修報告

05



健康日本21から学ぶこと

ライラ委員長 川名 一弘（新潟中央RC）

2015-2016年度ライラ研修会は10月24日～25日新潟中央ロータリークラブがホストクラブとなり、新潟薬科大学を会場として研修生61名、ロータリアン67名で開催されました。研修テーマは健康な生活を送る為に貴方は何が出来ますか？新潟薬科大学 青木定夫教授の「健康日本21から学ぶこと」の基調講演で始まりました。マスコミや古くからの慣習で間違った情報についてや、生活習慣病にならない為にどうすれば良いかなど少々耳の痛い話もありました。

午後からは県立植物園を見学。植物の生命力、花からの元氣、多くの感動がありました。続いて日本の石油王 中野実一氏の中野邸美術館及びもみじ園を見学で、改めて先人の偉大さも感じたのではないのでしょうか。

懇親会は湯田上温泉わか竹で新津夏祭り（屋台）の幕開けで開宴。緊張も和らぎ親睦を深める

ことが出来ました。

翌日ロータリアンは鉄道の街にいつの鉄道資料館を見学。研修生はグループそれぞれ青木教授からの宿題「日本の平均寿命と健康寿命には10年の差がある。」この問題解決について午後からの発表においてグループディスカッションを行いました。



いよいよ発表です。各グループ趣向をこらし、お笑い集団顔負けのコントもあり、限られた時間の中でまとめ発表してくれました。青木教授の総括・講評から改めて今回の研修の成果を実感出来たと思います。原委員長の講評、新潟ロータリークラブ 吉岡智哉君の研修生代表謝辞で無事2日間の研修会を終了することが出来ました。





国際ロータリー第2560地区ガバナーノミニー

(2017-18年度ガバナー)

しんぼ きよひさ
新保 清久

新潟万代ロータリークラブ

生年月日 / 1949 年 10 月 12 日

職 業 / マルシン食品株式会社 代表取締役

主な役職歴 (ロータリー歴)

1993 年 新潟万代ロータリークラブ入会 (チャーターメンバー)
2001~02 年 新潟万代ロータリークラブ幹事
2005~06 年 地区米山奨学会委員
2006~07 年 新潟万代ロータリークラブ会長
2008~10 年 地区米山奨学会委員
2010~12 年 地区米山奨学会委員長
2012~13 年 地区米山奨学会アドバイザー
2013~14 年 第 2 区分ガバナー補佐
2010 年 マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
2014 年 第 5 回米山功労者マルチプル



新入会員

新入会員

11月20日までに報告いただいた新入会員を掲載しております。

R	C	氏 名	入会日	会社名	R	C	氏 名	入会日	会社名
新 潟	中 山	哲 克	2015.11.10	(株)ユアテック 新潟支社	長 岡 西	有 馬	政 秀	2015.10.22	ビジョナリーパートナーズ
新 潟 南	吉 村	肇 統	2015.10.14	アサヒビル(株)	【先月号の訂正】				
新潟万代	長谷川	淳一	2015.10.5	(株)建設院	長 岡 西	村 上 揚 市 郎	会社名訂正【誤】(株)江口佐五七商店→【正】(株)北栄		
三 条 南	田 中	康 之	2015.11.9	(株)田中衛機工業所	【 訃 報 】 謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。				
三 条 南	伴	直 雪	2015.11.9	三井生命保険(株)燕三条営業部	2015年10月16日 ご逝去されました。越後春日山RC 宮川 君子				
見 附	亀 田	満	2015.11.1	市役所					



2015-16 年度 出席報告書

クラブ名		例会数	出席率	会員数					
				7月1日現在	10月末現在	女性	増減		
第1分区 (9クラブ)			86.92	355	361	36			
新	発	田	3	97.81	92	93	0	1	
村		上	4	83.09	35	35	7	0	
水		原	4	84.04	23	22	1	-1	
中		条	4	89.29	33	35	3	2	
新	発	田 城	南	5	87.76	41	40	5	-1
豊		栄	4	87.50	26	26	3	0	
新	発	田 中	央	3	86.11	48	48	5	0
中	条	胎	内	4	87.50	30	32	6	2
村	上	岩 船	4	79.17	27	30	6	3	
第2分区 (9クラブ)			88.52	450	459	18	9		
新		潟	4	86.42	93	97	0	4	
新		潟 東	4	93.39	64	64	7	0	
新		潟 南	4	95.49	95	99	0	4	
佐		渡	5	80.00	7	7	0	0	
新		潟 西	3	91.67	39	39	1	0	
佐		渡 南	4	98.91	44	43	4	-1	
新		潟 北	3	78.46	45	46	0	1	
新		潟 中 央	4	84.61	26	26	0	0	
新	潟	万 代	3	87.72	37	38	6	1	
第3分区 (6クラブ)			79.36	130	132	8	2		
新		津	4	71.25	20	20	0	0	
村		松	4	97.00	10	11	0	1	
五		泉	4	80.88	17	18	3	1	
白		根	5	77.89	44	44	3	0	
新		津 中 央	4	74.11	28	28	1	0	
阿 賀	野 川	ラ イ ン	4	75.00	11	11	1	0	
第4分区 (11クラブ)			79.92	358	364	23	6		
三		条	4	88.83	51	54	0	3	
	燕		5	67.59	33	33	1	0	
加		茂	5	84.82	29	29	6	0	
三	条	南	3	91.72	49	50	1	1	
分		水	4	95.90	32	31	2	-1	
見		附	4	71.00	19	18	1	-1	
吉		田	5	83.60	32	33	2	1	
三	条	北	4	85.61	63	66	3	3	

クラブ名	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	10月末現在	女性	増減
巻	4	80.00	9	9	0	0
田 上 あ じ さ い	4	50.00	7	7	1	0
三 条 東	5	80.00	34	34	6	0
第5分区 (7クラブ)		87.67	310	320	28	10
長 岡 岡	4	84.84	40	44	2	4
柏 崎 崎	3	76.78	46	48	0	2
長 岡 東	3	87.50	67	67	7	0
柏 崎 東	3	96.91	54	54	5	0
柳 尾	4	89.74	21	20	0	-1
長 岡 西	4	83.51	47	50	6	3
柏 崎 中 央	4	94.39	35	37	8	2
第6分区 (6クラブ)		86.71	154	158	9	4
十 日 町	4	100.00	31	32	1	1
小 千 谷	2	80.48	44	43	3	-1
雪 国 魚 沼	4	71.40	22	24	4	2
十 日 町 北	4	93.48	22	23	0	1
津 南	2	100.00	26	27	1	1
越 後 魚 沼	4	74.92	9	9	0	0
第7分区 (8クラブ)		80.37	320	325	26	5
高 田	5	100.00	62	63	0	1
直 江 津	4	80.25	49	50	3	1
新 井	4	75.76	32	33	3	1
糸 魚 川	4	82.73	41	42	3	1
高 田 東	3	72.81	39	38	2	-1
糸 魚 川 中 央	5	71.35	37	37	0	0
頸 北	4	87.50	14	14	1	0
越 後 春 日 山	5	72.57	46	48	14	2

ク ラ ブ 数	56クラブ
2015 年 7 月 1 日 会 員 数	2,077 人
2015 年 10 月 末 日 現 在 会 員 数	2,119 人
女 性 会 員 数	148 人
純 増 減 会 員 数	42 人
当 月 平 均 出 席 率	84.13 %

掲載記事に関するお問い合わせ (紙面の都合で掲載できなかった写真は web をご覧ください。)

国際ロータリー第 2560 地区ガバナー事務所
〒951-8053 新潟市中央区川端町 6-53 ホテルオークラ新潟 1 階

TEL:025-222-2561 FAX:025-222-2565

E-mail : k.yamamoto@rid2560niigata.jp

URL : http://www.rid2560niigata.jp

私たちロータリーコーディネーターの使命は地区とクラブの支援です。具体的には各地区のPETSや地区研修・協議会また各クラブの要請に応じて講演などすることです。講演の主な内容は、クラブや地区の戦略計画の立案と推進の勧めです。戦略計画の言葉は日本のロータリーに馴染まないと、原語の英語(Strategic Plan)を長期計画と訳されていましたが戦略計画と元に戻しました。この戦略計画を立案するのに大切なことは、クラブでは直前会長、現会長、会長エレクトで、地区では直前ガバナー、現ガバナー、ガバナーエレクトとの三者の連携です。ロータリーの役員は単年度制ですが、その欠点を補うために連携が必要となりました。会長経験者が経験を通じて自クラブの長所短所を分析し伝える事が始まりです。この分析を間違えるとクラブも地区も方向を見失います。また、現状に満足していても同じことです。必ず長所短所はあるはず。この三者の連携を中心に、クラブと地区の戦略計画委員会が生まれます。戦略計画委員会は現状の分析を基にして、クラブや地区の未来の姿を想定し目標として、三年後・五年後の計画を立てます。この計画をクラブ協議会などで会員全員と共有しなければなりません。戦略計画を具体的に言います。

第1に会員基盤の充実です。会員基盤はロータリー活動の基本で、会員の増強と維持は欠かせません。増強と維持がバランスよく奉仕されなければなりません。会員の増強は上から目線で、理事会で承認されたから入れてやると考えていませんか。友達を増やそうと考えてください。増強だけに力を入れて新会員の退会が増えると、ロータリーの良さが解らず悪い面だけ世間に伝わることになります。会員の維持は例会の大切さを再認識することが大切です。さらに若い会員は行動を求めてきます。また、先輩会員にも活動の場は必要です。

第2に地域や世界で困っている人々に手を差し伸べることです。地域に対しても世界に対しても大きな視野を持ち、手を差し伸べ友達を作ることです。ポリオ撲滅は間近になりました。私たちロータリアンが世界に誇れる奉仕だと思います。奉仕の行動から感謝が生まれ感動を呼びます。そこからロータリーの素晴らしさが生まれてきます。

第3に会員増強や奉仕活動を実行するには、世間にロータリーが何をしているのか知ってもらうことが必要です。すなわち公共イメージの向上です。奉仕を自慢するのではなく、真実を公表することです。世間だけでなく会員の家族や社員職員への広報も大切です。

第4に学友との協力です。ロータリー財団の留学生、青少年交換の留学生、米山記念奨学生などの卒業生、GSE/VTI 経験者などの現在を掌握して、ロータリー活動全般に協力してもらうことも必要です。これらの方々はロータリーの奉仕の素晴らしさを経験した方々ですから、良い協力が得られると思います。

これらのことを視野に入れながら、細かくクラブと地区の現状を精査してください。さらに具体的に言います。クラブの名前は、例会日は、会費は、適正な会員数は、また現委員会は活動しているのか名前だけではないのか(CLP)など細かく検証してください。当たり前と思っていたことが、当たり前でなくなります。そこから新しい発想が生まれてきます。そこから活力あるクラブが生まれてきます。各クラブが活性化することが、地区や国際ロータリーが活性化することです。



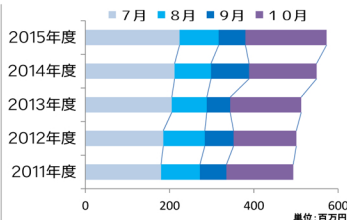
ハイライトよねやま 188

2015 年 11 月 13 日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 米山月間への多くのご支援に感謝！ —

10 月までの寄付金は、前年同期と比べて 4.3% 増（普通寄付金 0.5% 増、特別寄付金 6.9% 増）、約 2,370 万円の増加となりました。3,000 万円の高額寄付（前月号に掲載）をいただいただけでなく、特別寄付者数が前年同期より 300 人以上増加したことにより、前月までのマイナスがプラスに転じ、2002-03 年度以降 14 年間の中で最高額の寄付累計となりました。多くの方々からのご支援に心より厚く感謝申し上げます。

上期も残り 2 カ月を切りましたが、今後とも引き続きご協力賜りますようお願いいたします。



2016 学年度奨学金申し込み状況

2016 学年度からの米山記念奨学生（学部・修士・博士／地区奨励）には、指定校 528 校（前年度 533 校）から 1,268 人（1,315 人）が推薦されました。被推薦者を国籍・地域別にみると、中国が 55.0%（56.9%）、韓国 12.9%（13.9%）、ベトナム 10.0%（7.7%）、そのほか、台湾、モンゴル、マレーシアの順となっています。近年、中国や韓国の割合が年々減少し、ベトナムをはじめとするその他の国籍が増加しています。

奨学金別では、博士課程が 18.6%（21.0%）、修士課程 42.2%（40.1%）、学部課程 32.7%（34.5%）、大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、7 地区 12 校から計 26 人の応募があり、現役奨学生の延長制度「クラブ支援奨学金」には 5 地区 8 クラブから、また、試行 5 年目となる「海外応募者対象奨学金」（個人応募）には、65 件の応募（うち無資格 12 件、辞退 1 件）がありました。

11 月中旬に各地区へ応募書類をデータで送信し、1 月下旬までに地区選考委員会による書類選考・面接試験が実施され、2 月中旬には新規採用者 539 人（2015 年 11 月現在）が決定します。

みんなで、ソウル国際大会へ…！ — 今なら学友は 70 ドル —

来年のソウル国際大会への登録をお考えのみなさま！早期登録による最大割引の期限がせまってきました。12 月 15 日までに手続きを完了すると、米山奨学生・学友は最安価格の **70 ドル** で登録することができます（ロータリー会員となった学友は除く）。

次に国際大会がアジアで開催されるのは 2021 年の台北（有力候補）です。多くの米山奨学生・学友をお誘い合わせのうえ、ソウル国際大会で「米山大集合」しませんか？そして、学友ナイト・米山分科会にご参加ください。友愛の広場・米山ブースでは、好評の米山バッジを進呈します。登録方法やツアーのご案内などの詳細は、米山奨学会のホームページまで。

2016 年ソウル国際大会に、みんなで参加しよう！



全国学友会会長セミナー開催 ―海外学友会からも参加―

11月7日、全国の米山学友会会長を対象としたセミナーを開催しました。8年ぶりに開催された昨年度に続き、2年目となる今回は、全国31の学友会のほか、設立間近の第2720地区学友会設立準備委員会、そして、台湾・韓国・中国・タイ・モンゴルの海外学友会からも代表者が参加し、昨年以上の盛り上がりを見せました。

午前は、理事長あいさつ、事務局からの説明に続いて、5つの海外学友会から、それぞれの活動報告をしていただきました。午後は、国内学友会3グループ、海外学友会グループの4つに分かれて、グループディスカッションが行われ、問題点を共有してアドバイスし合ったり、地区や国の特性に合わせた会員増強・ネットワーク強化策などについて情報交換が行われました。2016年ソウル国際大会についての案内もあり、参加者からは、「来年はソウル国際大会で、ぜひ学友会会長セミナーを開きましょう」との感想も飛び出しました。



ベトナムの学友が老人福祉施設に物資を寄贈

ベトナム・ホーチミンの学友グループが11月8日、今年4回目の奉仕活動を行いました。

今回は、米山学友14人と日本人の友人5人が、身寄りのない高齢女性を世話する Dieu Phap 寺を慰問。学友らがお金を出し合って購入したテレビ・湿布など医薬品・石鹸・牛乳などを寄贈したほか、メンバーが持ち寄った炊飯器や洋服などもプレゼントしました。老婦人たちは孫のような世代の若者との交流を喜び、別れぎわには「また遊びに来てね!」と、ロクに声をかけました。



「超我の奉仕」と書かれたおそろいのポロシャツを着て活動



お知らせ

普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで

普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。

当会ホームページのメニュー、[「寄付金について」](#)→「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。特別寄付金については来年1月下旬にクラブ経由で送付しますので申請不要です。

まもなく
11月末!

平成27年11月25日

ガバナー各位

ロータリー文庫運営委員会
委員長 中村博亘

拝 啓

晩秋の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。また常々文庫へのご協力を心から感謝致しております。このたびは、下記9点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載下さるようお願い致します。なお今後ともご活躍とご成功を心からお祈り致しております。

敬 具

追 伸 下記ご掲載の場合は「申込先」もご記載下さるようお願い致します。

文 庫 通 信 (339号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演から

- ◎「地球上で一番幸せの国、ブータンとは」 ペマ・ギャルポ 2015 14p
(D.2530地区大会記念誌)
- ◎「生き甲斐はどこにあるのか」 養老孟司 2015 11p
(D.2670地区大会記録)
- ◎「明日を信じて～震災を乗り越えて20年～」 芹田健太郎 2015 5p
(D.2680地区大会記録誌)
- ◎「現代に生きる戦国武将の知恵」 松平定知 2015 8p
(D.2650地区大会記念誌)
- ◎「ロータリー平和センターとウクライナ平和活動の経験」
アンナ・スラヴィンスカヤ 2015 3p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎「ロータリーに想う」 千 玄室 2015 6p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎「国際ロータリーの現状と私たちロータリー」 黒田正宏 2015 6p
(D.2680地区大会記録誌)
- ◎「ロータリーを語ろう」 中村靖治 2015 7p
(D.2650地区大会記念誌)
- ◎「ロータリーの日常の知識」 三木 明 2015 7p
(D.2820地区大会記録)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL(03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日